

「里山は宝」事業

取り組みに至る背景・事業の目的

NHK大河ドラマ「風林火山」の放映に伴い、この地区を訪れる人が増えている中で、「砥石米山（といしこめやま）城址」の里山の保全と活用について学び、遊歩道の整備、散策マップの作成・配布を行うことにより、地域の住民の交流を深めるとともに、訪問者に里山の歴史文化についての理解を促す。

事業内容

- 講演会及び地域の調査
講師を招いて地域の歴史を学ぶ講演会を1回開催し、専門家と住民が一緒に行う史跡の調査を4回実施した。
- パンフレットの作成・活用
砥石米山城にまつわる4つの街道ルートとともに、街道沿いに点在する100箇所余りの散策ポイントを表示した散策マップを10,000部作成し配布した。
- 散策道の補修
砥石米山城址へ至る散策道840mについて、倒木の撤去、不整地の修繕、草刈り等を実施した。



事業効果

- 地域の歴史を学ぶ講演会と史跡の調査では、住民の関心も高く、合計170人を超える参加者があり、地域の宝を見つめ直すきっかけとなるとともに、地域住民の交流が促進された。
- パンフレットは、近くのコンビニエンスストアや砥石米山街道の登山口に新設された四阿に設置したものはすぐになくなるなど、非常に好評で、上田駅前交番など多方面から問い合わせがあった。
- 散策道は、倒木を撤去し不整地の修繕をした結果、非常に歩きやすくなり、登山者が多く訪れるようになった。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 活動においては、地元に住んでいても知らないことが多いのに驚かされた。パンフレットには掲載の要望が多く、選択するのに苦心した。
- 今後は、作成した散策マップを有効に活用するとともに、案内版や説明版、休養施設を設置し、老人と青少年の交流、地域住民と来訪者の交流の取組みを行っていきたい。

【選定のポイント】

砥石米山城址への訪問者の増加に寄与するとともに、地域住民の参加と交流が促進された。

団体名	砥石伊の会（上田市）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	事務局 塚原吉政	事業費	774,050円
電子メール	kkotaro@galaxy.ocn.ne.jp	支援金額	580,000円